

信州上田医療センターグランドデザイン

令和8年9月

当院に期待される医療体制の充実を図るため、今後目指すべき姿をまとめました。

基本コンセプト

地域における最後の砦として、安全で質の高い医療を提供し、皆さまに愛される病院を目指します。

その理念のもと、上小地域、東信地域の急性期拠点病院として、急性期医療、救急医療、がん医療、周産期医療、小児医療、災害医療、歯科口腔医療、感染症対応、地域医療連携、人材育成を担い、地域住民が安心して暮らしを続けられる医療体制を構築する。

1. 上小地域、東信地域の急性期拠点病院としての診療機能の充実

【一般目標】

- ・県が策定した信州保健医療総合計画（第8次長野県保健医療計画）の中で、下記について、積極的に対応できる体制を構築

『医療施策』については：「救急医療」「がん医療」「災害時における医療」

「周産期医療」「小児医療」「歯科口腔医療」「新興感染症発症・まん延時の医療」

『疾病対策』については：「がん対策」「脳卒中对策」「心筋梗塞等の心血管疾病対策」「糖尿病対策」「感染症対策」「慢性腎臓病（CKD）対策」「慢性閉塞性肺疾患（COPD）対策」

- ・一部の高度医療を除き、「地域で完結できる医療体制」を構築
- ・地域の病院、診療所、施設と連携を密にする「病病連携」「病診連携」「病施設連携」をさらに推進

【具体的目標】

- ・がん診療の充実

地域がん診療連携拠点病院の役割を行いつつ、がんゲノム医療連携病院の指定を目指し地域のがん診療体制の強化を図る

- ・救急部の設置

救急部専従医師及び専従看護師を含むスタッフを確保し、救急体制の充実を図る

- ・周産期医療の充実

地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク分娩受入の更なる増加等、周産期医療体制を強化する

- ・災害時医療体制の整備

地域災害拠点病院としての機能を充実させ、災害時における医療提供を行うと共に災害医学講座を設置し、活動の質、維持発展に努める

- ・地域の医療関係者との連携強化

地域の医療関係者に対する研修等の機会を提供するとともに、近隣の医療機関に対して高度な医療機器や病床を提供し共同利用を促進する

- ・保健予防活動への取り組み

市町村と連携し、各種検診後の精密検査、予防接種事業、健康増進活動を通じて、地域住民の健康づくりに貢献する

2. 診療の質の向上

【一般目標】

- ・地域住民から信頼され、安心して質の高い医療を継続的に提供する

【具体的目標】

- ・医療安全の推進

医療安全文化の醸成、インシデント報告体制の強化

- ・検査体制の強化

ISO15189 の取得し、質の高い検査体制を構築

- ・看護体制の充実

現在の 7:1 看護体制の維持

- ・患者中心の医療の推進

医療相談体制の強化、ACP（人生会議）の推進

- ・患者満足度の向上

接遇向上活動、外来待ち時間短縮、入院療養環境の改善

- ・情報発信の強化

SNS・広報誌等による情報提供、地域住民向け講演会の開催

3. 臨床研究の推進

【一般目標】

- ・地域医療の発展に寄与する臨床研究を推進する

【具体的目標】

- ・治験、特定臨床研究への積極的参加
- ・学会発表、論文投稿の増加
- ・多施設共同研究への参画
- ・臨床研究支援体制の整備

4. 経営基盤の強化

【一般目標】

- ・健全かつ効率的で自立した病院経営の遂行

【具体的目標】

- ・医師増員（初期研修医を含む100人体制を目標）による診療機能の強化
- ・新入院患者数の増加、病床利用率の向上
- ・診療データの積極的な分析・利用
- ・適時適切な経営分析と必要な対策の検討
- ・ICT・DXの活用により業務効率化と職員負担軽減を図る

5. 医療機器・設備の充実

【一般目標】

- ・診療機能充実のために必要とされる医療機器・設備の整備

【具体的目標】

- ・救命救急棟の整備
- ・新規医療機器の導入及び既存の老朽化した医療機器・設備の計画的な更新整備
- ・地域との共同利用の推進

6. 職員の教育研修体制の強化

【一般目標】

- ・自己研鑽と教育研修に対する充実と支援
地域医療を担う人材育成を推進する

【具体的目標】

- ・全職員に対して
地域医療教育センターを中心に教育研修体制の強化を図る
院外の研修等に参加する機会を支援する

- ・医師に対して

- 初期研修医の受け入れ体制を強化する（6人/年を維持）
 - 新専門医制度に適切に対応し、後期研修医の教育を強化する
 - 研修プログラムを充実させる
 - 将来的に当院での勤務を希望する医師を育てる

- ・看護師に対して

- 特定行為研修修了看護師を計画的に育成する
 - 専門看護師、認定看護師等の高度看護人材を育成する
 - 医師とのタスクシフト・タスクシェアを推進し、質の高い医療提供体制を構築する
 - 看護研究活動を推進する

7. 職員満足度の向上

【一般目標】

- ・職員が誇りを持ち、安心して働き続けられる職場を実現する

【具体的目標】

- ・ライフワークバランスを考えた多様な勤務体制の検討
 - 有給休暇取得率の向上
 - 超過勤務時間の削減
 - 育児・介護との両立支援制度の利用推進
- ・心理的安全性の高い職場環境づくり
 - カウンセリング体制の充実
 - ストレスチェックの活用
 - ハラスメントのない職場環境整備